

令和3年度 横浜市泉区社会福祉協議会 事業報告

■ 事業報告

年度当初に設定した重点取組項目を基本に、地域の課題に向き合い、住民同士の「身近な地域のつながり・支えあい」活動を育むための支援に取り組めました。

なお、この事業報告は、第4期泉区地域福祉保健計画「泉わくわくプラン」の推進の柱に泉区社会福祉協議会（以下、区社協）の事業を連動させ実施し、その取組内容を掲載しています。

※中止／延期：新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ）の影響で中止または延期

1 いつまでも健やかに暮らせる地域づくりを支援する

重点項目1-1 自分らしく生きるための支援を進める

《個人の権利と尊厳を守るための仕組みづくり》

(1) 認知症の予防・早期発見

認知症の正しい理解・普及に取り組めました。

- ① 地区社会福祉協議会（以下、地区社協）、地域ケアプラザ等と協力した認知症を理解するための講座等の実施 ※中止
- ② 泉区認知症支援事業担当者連絡会および泉区認知症キャラバンメイト連絡会への参画

(2) 権利擁護事業（あんしんセンター）

高齢者や障がい者の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるよう、相談・契約に基づき金銭管理や財産預かりのサービスを提供しました。また、新任ケアマネジャー研修、認知症カフェで事業の周知活動を行いました。

その他、市民後見人の養成にあたり、11月19日に市民後見サポートネットをオンライン開催し、市民後見人が抱える課題・悩みについてグループでの話し合いを行いました。

	R1 実績	R2 実績	R3 実績
初回相談件数（件）	71	53	43
新規契約数（件）	11	10	5
終了件数（件）	10	10	14
権利擁護事業契約件数（件）	47	47	38

(3) 送迎サービス事業（移送サービス・外出支援サービス）

外出が困難な在宅の高齢者・難病患者・障がい者に対し、通院、福祉施設利用、行政等での手続きなどの際に送迎を実施し、外出の機会を提供しました。

新型コロナの感染状況を踏まえ、一部事業を制限しながら実施しました。

	R1 実績	R2 実績	R3 実績
送迎サービス事業利用件数（件）	877	288	271
利用登録者数(人)	105	95	86
運転ボランティア登録者数(人)	14	14	6
介助ボランティア登録者数(人)	14	14	6

その他に次のような取組を実施しました。

事業名	実施時期	内容
送迎介助ボランティアの派遣	通年	家族等による付添いが出来ない利用者に、送迎介助ボランティアを派遣 派遣数：31件

《サポートが必要な方々の理解と支援の推進》

(1) 移動情報センター事業

障がい児・者の通学・通所や通院、余暇活動等への外出機会に移動手段に関する情報収集・発信、相談調整、人材発掘・育成を行いました。令和2年度に引き続き、令和3年度は相談者が暮らす地区のガイドボランティアを発掘するため、地区担当職員と連携しマッチングを進めました。その他、ガイドボランティアの拡充を目的にタウンニュースへの連続掲載を行い、ガイドボランティア登録件数の増加につながりました。

	R1 実績	R2 実績	R3 実績
ガイドボランティア登録件数 (件)	30	41	37

		R1 実績	R2 実績	R3 実績
相談内容	通学	12	20	24
	通所	30	26	13
	通院	11	13	7
	余暇	26	16	9
	その他	14	6	9
合計		93	81	62

① 推進会議の開催

障がい児・者施設、当事者、事業者等からの意見や要望を運営に反映させることを目的に開催しました。

開催日	参加者数	検討内容
(6月10日) 書面開催	—	令和2年度実績報告、令和3年度の事業計画等
12月13日	10名	上半期実績報告、講座の案内等
(2月16日) 書面開催	—	令和3年度2月までの実績報告、次年度の事業計画等

② ガイドボランティア講座等の開催

ガイドボランティアやガイドボランティア活動に関心のある人を対象に、障がいのある人とその家族を講師に招き、障害理解疑似体験等を通じた育成講座の実施

※次年度に延期

③ ガイドボランティアの拡充を目的にタウンニュースへ2回連続掲載

④ 移動情報センター通信の発行(年1回)


(2) サポートが必要な人への理解の推進

① セイフティーネットプロジェクト横浜の取組

区内施設の利用者やその家族、職員と協力し、区内の各地区で障がい理解の啓発活動を行いました。

実施日	場所	参加人数	内容
6月25日	岡津地域 ケアプラザ	約10名	岡津地域ケアプラザエリアの地域防災拠点運営委員の代表者に、障がいのある人とのコミュニケーションツールについて紹介。
7月3日	下和泉 住宅自治会館	約15名	自分たちの住む地域の施設の様子や当事者家族からの話をきっかけに、障がいのある人たちのことをより身近に感じられる講話。 講師：障がい理解啓発グループ「kokua（コクア）」、一般社団法人スコープ

② 第35回泉区福祉の作品展

	<p>12月6日 ～12月10日 (5日間)</p>	<p>障がい者福祉や高齢者福祉の理解と啓発を目的に、区内の福祉施設、障がい者団体などによる作品展を開催した。また、参加団体からの声をきっかけに、作品写真集を作成した。セイフティーネットプロジェクト横浜の取組紹介も行った。 会場：泉区役所1階区民ホール 参加団体：29団体 来場者数：約400名 結果：区民ホールで展示することで、多くの方に作品を披露することができた。また、作品写真集を作成し、開催期間中の様子を広く知らせることができた。</p>
--	------------------------------------	--

重点項目1-2 元気でいるための支援を充実させる

《介護予防・健康づくりの推進》

(1) それぞれの年代に応じた健康づくり

いつまでも健康な生活をおくることができるよう、健康づくりの取組を支援しました。

- ① 地区社協等が行う散策事業、健康講座開催等の支援
- ② 自治会町内会やシニアクラブ等が実施する健康づくり活動の支援
- ③ ふれあい助成金（健康増進区分）を活用した町内会やボランティアグループ等が実施する健康づくり・介護予防活動の支援（16頁参照）

重点項目1-3 地域の安全をみんなで考える

《安心・安全に暮らせる環境の整備と推進》

(1) 災害時に備えた体制づくり

関係機関との顔の見える関係づくりや啓発事業を通して、災害時に備えた体制の構築を進めました。

①事業の実施

事業名	開催日・場所	内容
災害ボランティアセンター運営シミュレーション訓練 (区社協・泉区災害ボランティア連絡会が合同で訓練を実施)	1月12日 泉ふれあいホーム	区社協と災害ボランティア連絡会による合同訓練を実施し、各セクションの動きについて再確認した。また、コロナ禍での災害ボランティアセンター運営について意見交換を行った。その他、災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの内容確認を行った。

②会議への参加

会議名	開催日・場所	内容
泉区地域防災拠点運営委員会連絡協議会 総会	5月28日 区役所	議題 ・令和2年度事業報告・決算 ・令和3年度事業計画案・予算案 ・情報提供
横浜災害ボランティアネットワーク会議 総会	6月19日 オンライン 開催	議題 ・横浜災害ボランティア支援センター設置・運営マニュアルについて ・令和2年度事業報告 ・令和3年度事業計画
泉区防災連絡協議会 総会	7月8日 区役所	議題 ・令和2年度防災事業実施結果 ・令和3年度防災事業計画 ・令和2年度災害対応状況及び災害対応体制

③災害ボランティア連絡会の活動支援

事業名	開催日・場所	内容
泉区災害ボランティア連絡会総会	(5月20日) 書面表決	議題 ・令和2年度事業報告及び決算報告 ・令和3年度事業計画及び予算 ・連絡会の組織と役割の共有
泉区民ふれあいまつりへの参加	11月3日 和泉遊水地	※中止
防災・脱炭素化啓発フェアへの参加	11月23日 深谷通信所跡地中央広場	災害ボランティアセンター、セイフティーネットプロジェクト横浜、災害ボランティア連絡会に関する啓発や防災機材・備蓄用災害食の紹介を行った。

2 人やさまざまな活動でのつながりや交流が進む地域づくりを支援する

重点項目 2-1 相談しやすい仕組みを整える

《断らない相談支援の推進》

事業ごとに相談窓口を設置し、それぞれの役割・機能を活かし、地域の様々な相談を受け止めるよう取り組みました。内容によっては、区社協内の相談窓口と連携し、他の専門機関につなぐなどの対応を行いました。

重点項目 2-2 困りごとを支援につなぐことができる人を増やす

《支援者のスキルアップ・対応力向上》

(1) 地区社協活動の支援

区民に最も身近なエリアにおいて、福祉保健課題の解決に向けて活動する「地区社協」の支援を通して、地域の福祉保健活動を推進しました。

① 地区社協事業費の助成

種別	交付時期	内容
地区社協活動費	7月	@50,000×12地区=600,000円
地区社協育成費	7月	@100,000×12地区=1,200,000円
地区社協機能強化費 (事業の活性化)	7月	@30,000×2地区=60,000円 (富士見が丘地区・中田地区)
地区社協機能強化費 (地区社協の組織強化・拡充)	7月	@20,000×2地区=40,000円 (緑園地区・中田地区)
区社協賛助会費地区社協還元	5月～ 3月	12地区 3,406,477円 (※詳細は「賛助会費の状況」32頁を参照)

② 地区社協事業への参加・支援

各地区社協の活動支援のため定例会をはじめ各種事業へ参加し、地区社協とともに活動を進めました。令和2年度に引き続き、コロナ禍において、総会の書面表決や、感染症対策を講じた地域活動再開のための情報提供を行う等の地区社協支援に取り組みました。また、地区支援計画の策定や、地区社協役員とともに「地区社協状況書」の作成を実施しました。

③ 地区社協分科会

開催日	場所	人数	内容	結果
4月27日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	21名	1 区社協役員等候補者、各種委員の選出について 2 令和3年度賛助会費の募集について(第1回還元について) 3 地区社協助成金の申請について 他	1 各種委員が選出された 2 スケジュール提示、チラシ案作成の依頼 3 書類提出を依頼

開催日	場所	人数	内容	結果
6月25日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	22名	1 賛助会費募集について 2 地区社協助成金について 3 よこはま地域福祉フォーラムについて 他	1 共通面を検討、チラシの校正を依頼、自治会長宛依頼文の確認 2 申請状況確認、送金について周知 3 開催について周知
(8月24日)	書面開催	-	1 令和3年度地区社協ミニ研修の延期について 2 第4期泉区地域福祉保健計画について 他	1 8月開催予定の研修を12月に延期することを説明 2 泉わくわくプランの冊子を配布、説明
10月26日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	22名	1 生活困窮者自立支援制度について 2 第35回泉区社会福祉大会における顕彰候補者の推薦について 3 事例に基づく意見交換 他	1 泉区生活支援課より説明 2 説明し推薦を依頼 3 地区社協会長及び事務局長、区社協職員によるグループディスカッションを実施
12月21日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	20名	1 区レベル地域ケア会議について 2 賛助会費について 他	1 泉区高齢・障害支援課より説明 2 実績報告ほか
(2月25日)	書面開催	-	1 令和4年度地区社協分科会日程(案)について 2 令和3年度地区社協状況書について 他	1 スケジュール提示 2 作成を依頼

④ 地区社協研修会

開催日・場所	内容	結果
12月21日 泉ふれあいホーム	講義「人生100年時代の園芸療法について」 (生活支援体制整備事業との共同企画)	講師より、コロナ禍での地域活動の具体例として園芸の取組を紹介。人とのつながりを絶やさないことの大切さを再確認した。
2月22日 泉ふれあいホーム	講義「泉わくわくプラン(泉区地域福祉保健計画)の推進に向けて」	※次年度に延期

⑤ 泉区福祉チャリティーコンサート

実行委員会(区内12地区社協と本会)により、区内の地域福祉の推進を目的としたチャリティーコンサートの開催について検討しましたが、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。

(2) 生活困窮者自立支援施策への対応

生活困窮者自立支援法において、生活福祉資金貸付事業や総合相談、区役所生活支援課との連携を通して支援に取り組みました。令和3年度は新型コロナの長期化により生活費の減収以外の複合的な相談が多くありました。そのため、新型コロナの影響により減収や離職した方を対象とした特例貸付制度のほか、関係機関との連携を図り世帯の自立を支援しました。

① 生活福祉資金貸付事業相談及び貸付件数

※()は貸付決定件数

	R1 実績	R2 実績	R3 実績	
総合支援資金	13 (0)	25 (0)	15 (0)	
臨時特例つなぎ資金	5 (0)	20 (1)	5 (0)	
緊急小口資金	50 (0)	65 (2)	30 (1)	
福祉資金（教育支援資金等）	1,148 (28)	1,395 (28)	912 (34)	
不動産担保型生活資金	66 (0)	98 (0)	28 (0)	
緊急小口資金特例貸付	—	1736 (561)	特例資金 全相談数 1806	
総合支援資金特例貸付	—	1457 (468)		(878)
総合支援資金特例貸付（延長貸付）	—	307 (201)		(824)
総合支援資金特例貸付（再貸付）	—	616 (98)		(78)
その他	37 (0)	45 (0)	(249)	
			6 (0)	

② 食糧支援(フードバンク)

生活困窮者や緊急的に食糧支援が必要な方に対して、フードバンクかながわ・セブンイレブンジャパン等と連携し食糧提供を行い、自立に向けた支援を行いました。令和2年度に引き続き新型コロナの影響により、特例貸付制度を利用する方、泉区役所生活支援課への相談者等からの希望が多く寄せられました。

	R1 実績	R2 実績	R3 実績
提供件数	42	137	96



重点項目2-3 一人ひとりに寄り添った支援から地域の課題を考える

《地域課題の抽出と課題解決に向けた取組の検討》

(1) 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業

個別の課題を地域の課題として捉える視点を持ち、コロナ禍においても孤立させない思いのつながる関係づくり・地域共生社会を見据えた身近な地域での支えあう地域づくりを進めました。

① 地区社協への見守り支えあいを進めるための研修会（6頁参照）

開催日・場所	内容	講師	参加者数
12月21日 泉ふれあい ホーム	講義「人生100年時代の園芸療法について」 (生活支援体制整備事業との共同企画)	日本園芸療法研修会 代表理事 澤田みどり氏	地区社協関係者 他35名



② 食支援・こどもの居場所づくり

貧困（者）家庭や子育て世帯の支援、一人でも孤立させない地域づくりを目指し、他事業担当者と協力し進めました。

ア 地域（子ども）食堂への食材提供、補助金等の情報提供、補助金申請時の推薦等

今年度はコロナ禍で各団体は主にフードパントリー（食料配布活動）、弁当・配布が中心となりました。

寄付者：横浜JA、セブンイレブン、フードバンクかながわ、善意銀行寄付者

イ コロナ禍での生活困窮者向け食支援「つながる食支援」

区内在住・在学の学生・ひとり親世帯を対象とし、食料や生活雑貨の配分、ボランティアセンターの紹介を行いました。

協力：神奈川県共同募金会、セカンドハーベスト・ジャパン、セブンイレブン

回数	期間	会場	参加者数
第1回	5月17日～6月16日	泉ふれあいホーム	56名 (学生27名、ひとり親世帯29名)
第2回	7月13日～7月30日	泉ふれあいホーム	49名 (学生26名、ひとり親世帯22名、その他1名)

ウ 泉区児童支援専任教諭・生徒指導専任教諭協議会へ定例参加

区内外の子ども支援に関わる情報提供、貸付資金等の事業説明を行いました。(3回)参加者/小中高顧問校長、区役所、スクールソーシャルワーカー、市教育委員会等約40～60名

エ 区内でのこどもの居場所づくりの相談対応

地域ケアプラザ等と連携し具体化に向けて進めました。

(2) 生活支援体制整備事業

地域ケアプラザ、地区社協、自治会町内会、民生委員児童委員協議会、ボランティア団体、企業や区内施設など多様な団体と連携を図り、高齢者の生活支援・介護予防の充実のため担い手の発掘・育成や新たな活動の創出やより細かいエリア毎の課題解決に向けた取組を行いました。

区主催の地域福祉保健計画推進イベントや区の広報紙、本会広報紙、地域情報紙等で体制整備事業や泉サポートプロジェクト、横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業（以下、「サービスB事業」）の広報や掲示を積極的に行いました。また、区内のサービスB事業受託団体への活動継続支援を行いました。

- ① 地区社協への見守り支えあいを進めるための研修会（再掲）
- ② 区レベル協議体（地域課題解決のための多様な主体による情報共有及び連携・協働の場）の開催（泉区役所と共催）

開催日	場所	参加者数	内容
11月16日	オンライン開催	24団体	泉区社協専門機関部会、地域ケアプラザ、地域の NPO 法人や企業等と広く連携し地域支援を進めるため、泉サポートプロジェクトの基盤構築を行った。 小さなエリアにおける様々な実践について共有した。主に地域ケアプラザエリアでのあらゆるニーズに対し、多様な主体によるきめ細かなアプローチがより広く展開されるようなきっかけづくりを行った。

- ③ 第2層生活コーディネーターの状況把握及び総合的支援

ア 第2層協議体の開催に向けた支援

第2層協議体（区内7地域ケアプラザ・17協議体）の支援を行い、区域での共有を図りました。

イ 生活支援コーディネーター連絡会・勉強会の開催

開催回数	内容	結果
12回 (うちオンライン開催2回)	①地域課題の共有、必要な支援について意見交換 ②勉強会の企画・実施 ③「生活支援コーディネーター連絡会通信」の発行を検討	話し合いや情報交換の結果は、各地域ケアプラザエリアの取組や事業に反映した。 また、高齢者を取り巻く状況への理解を深めるために勉強会を開催し、認知症について学ぶために他区で開催される認知症カフェを視察し、様々な工夫を共有した。 区内の認知症カフェを紹介するガイドの作成について「生活支援コーディネーター連絡会通信」での掲載を準備中。

3 地域活動への参加が活発になる地域づくりを支援する

重点項目 3-1 参加する人を増やす

《地域活動に参加するきっかけ作り》

(1) 地域情報や活動に関する情報発信

ボランティア活動や地域活動情報をさまざまな媒体を活用して発信しました。

① 広報紙

福祉保健情報の広報活動として『区社協だより泉』を3回発行し、うち7月はタウンニュース1面に掲載しました。第77号・第78号はポスティングを区内障害福祉サービス提供事業所へ依頼しました。

	発刊号	発行部数	内容
1	タウンニュース号 (7月)	35,000部	<ul style="list-style-type: none"> 区社協の事業紹介 令和3年度の事業計画と主な取組 ガイドボランティア募集 つながる食支援 ボランティアセンターからのお知らせ
2	第77号 (12月)	54,700部	<ul style="list-style-type: none"> キラぼら泉 地域福祉保健計画紹介記事(区社協事業との関わり) 法人賛助会費募集結果 善意銀行報告
3	第78号 (2月)	55,700部	<ul style="list-style-type: none"> 会長交代のお知らせ 地域福祉保健計画紹介記事(地区別計画PR動画紹介) キラぼら泉

② ホームページ

区社協ホームページを運営し、福祉保健情報を迅速に発信しました。

また、誰もが情報にアクセスしやすく、利用しやすいホームページ(ウェブアクセシビリティ)づくりに取り組みました。

掲載内容		
1 区社協事業紹介	2 ボランティア募集	3 ボランティア活動団体紹介
4 地区社協紹介	5 区社協イベント情報	6 地域イベント情報 など

③ ボランティアセンター情報紙・広報紙の発行

ボランティア情報を区民、ボランティアセンター登録者に届けました。

	名称	部数	回数	配布先	主な内容
1	キラぼら泉	35,000	1	区民	・ボランティア募集・講座案内
2	ボランティアセンター 通信かわら版	850	2	ボランティア 登録者	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア活動紹介 講座案内、報告 ボランティア保険案内

④ 災害ボランティア通信の発行の支援

災害ボランティア連絡会の組織や取組をPRするために2回発行しました。

⑤ 泉区社会福祉大会

区民に向け、福祉保健活動に対する意識啓発を行うと共に、福祉功労者への功績をたたえる場として、3月3日に泉公会堂にて「第35回泉区社会福祉大会」を予定しておりましたが、新型コロナの影響により中止となりました。なお受賞者には後日賞状を郵送しました。

◇受賞者	ボランティア活動功労	個人 14 名	2 団体
	福祉団体自主活動功労	個人 31 名	
	金品寄贈功労	個人 2 名	1 団体
	賛助会費協力自治会町内会		45 団体
	共同募金協力者顕彰		10 団体

重点項目 3-2 担い手を増やす

《活動を継続していくための支援》

(1) 活動継続のための支援

ボランティア活動継続のための支援として、ボランティアのスキルアップや交流、つながりの構築を図るため、講座開催時に情報提供等を行いました。

また、泉区ボランティアネットワークの支援として、各部会での研修、意見交換などを通じた会員同士の交流の機会づくりや活動のPRに取り組みました。広報紙の発行やボランティアフォーラムにおいても、会員の活動紹介を行い、ボランティア団体の活動促進を行いました。

(2) 泉区福祉保健活動拠点「泉ふれあいホーム」の運営

世代や障がいの有無に関わらず市民の自主的な福祉保健活動に「活動の場」を提供することにより、福祉活動の推進を図りました。同時に、新型コロナ拡大防止対策に努めながら、利用団体との連携や情報の共有を積極的に行い、単なる活動の場の提供にとどまらない「福祉活動の裾野を広げる」ことを目的とした福祉保健活動拠点の運営に努めました。また、より多くの方に福祉保健活動への関心をもってもらうため、ボランティアセンター事業としてボランティア講座を行うなど福祉に関わる人材の発掘に努めました。

	R1 実績	R2 実績	R3 実績
登録団体件数 (件)	250	237	242
利用実績 (延べ件数)	2, 139	1, 115	1, 780

- ① 本年度は新型コロナ拡大防止のため、参加形式の利用登録団体懇談会を開催することはできませんでした。そのため、3月にアンケートを実施することにより利用団体からの要望を受け、利用しやすい拠点づくりに向けて改善を進めています。
- ② 横浜市からの指示に基づく新型コロナ拡大防止のための措置により、新規利用受付や人数制限があったため、稼働率そのものは従来に比べて低めでした。一方で換気設備の設置や衛生設備の充実に努めながら、意識して利用団体との情報共有に努め業務改善を試みるなど、来館者が安心して利用できる拠点づくりに努めました。
- ③ 窓口満足度調査に寄せられた利用者の意見を真摯に受け止め、来館者があった際は積極的に挨拶をするなど、明るい窓口づくりに努めました。
- ④ Wi-Fi 環境 (FreeSpot) を活用してオンライン会議を行える環境を整えるなど、「with コロナ」を見据えた ICT 環境づくりに努めました。

ア 部屋別の利用状況

	団体交流室	多目的研修室	点字製作室	録音室	対面朗読編集室
部屋別利用件数	602件	591件	126件	107件	354件
稼働率	45.0%	58.3%	12.2%	10.6%	34.9%

イ 利用団体の登録状況

登録団体数	利用対象
242団体	① 福祉保健活動団体（162団体）・当事者団体（28団体）
	② ①以外の団体で次に該当する団体（52団体）
	ア) 高齢者や障がい者等の生きがいや社会参加を促進する活動を行う イ) 障がい者が参加、または参加者の過半数が60歳以上である ウ) 将来、高齢者や障がい者等への福祉保健活動を行う意向がある

ウ 利用促進・PR活動

福祉保健活動拠点登録団体懇談会の開催

※中止 3月に全団体にアンケートを実施

エ 車いす短期貸出サービス事業

入退院や旅行、車いす給付申請や購入手続き中で、一時的に利用したい方への無償貸出
貸出件数：125件

(3) 「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」配分事業

市社協補助金、共同募金配分金等を財源に、全市統一した基準で「泉ふれあい助成金」として、市民参加による地域福祉推進事業や障害福祉推進事業に助成を行いました。

同時に、区社協善意銀行と年末たすけあい募金配分金を財源に、泉区社協独自の「福祉の泉助成金」として、備品等整備費助成、年末援護金配分事業助成、会員上乘せ助成、常設拠点支援助成と食事サービス事業助成を実施しました。

	R1 実績	R2 実績	R3 実績
助成団体数（件）	185	167	144

① 「泉ふれあい助成金」要援護者支援区分

地域の見守り支えあいの支援活動をおこなっている団体に対する助成

ア 集いの場

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乘せ	食事サービス
1	特定非営利活動法人だんだんの樹	300,000	20,000	20,000
2	和泉第一高齢者居場所づくり	90,000		20,000
3	町づくり委員会ふれあいサロン	80,000		
4	ボランティアの会	120,000		
5	この指止まれ	90,000	20,000	
6	白楽サロン	80,000		20,000
7	エバーヤングの会、ひまわりの会	120,000		
8	満福いずみ食堂おせっかいチーム	120,000		20,000
9	中村体操クラブ	20,000		

10	緑園サロン	100,000		
11	泉区保育ボランティアグループ「マミー」	80,000	20,000	
12	脳いきいき中屋敷教室	20,000		
13	若草・山百合・中下百歳夢サロン	50,000		
14	シルバーサロンさくら	120,000	20,000	
15	サロン緑寿	50,000		
16	あんしんパトロール倶楽部	110,000		
17	タンタン	90,000		
18	かもめ会	50,000		
19	新橋自習クラブ	40,000		
20	中田地区公園 公園遊びプロジェクト	40,000		
21	座式太極拳モア	50,000		
22	オーバーザムーン	30,000		
23	コミュニティしんばし食堂	50,000		
24	下和泉住宅ひばり会	80,000	20,000	
25	サロンなかむら	80,000		
26	サロン岡津新町	50,000		
27	サロンふれんど	50,000		
28	中田第五公園遊びボランティアの会	50,000		
29	永明寺別院サロン	50,000		
30	いずみ野すこやか会	70,000	20,000	
31	みなみ友遊サロン	30,000		
32	サロンいっぷく亭	50,000		
33	いずみ野子育て支援グループ	80,000		
34	富士塚子育てサロン	30,000		
35	子育てサロンたんぼぼ	40,000		
36	いずみ野カフェ「デ・アイ」	80,000		
37	富士塚ふれあいサロン	50,000		20,000
38	和泉中央子育てサロン	70,000		
39	この指生まれⅡ	70,000		
40	台村ふれあいサロンゆうゆう	30,000		
41	中田子育てサロン	50,000		
42	十日会	80,000		20,000
43	NPO 法人宮ノマエストロ	120,000		20,000
44	下和泉子育てサロン	30,000		
45	下和泉地区社協子育てサロン	30,000		
46	ひまわり	40,000		
47	泉区子育てサロン運営委員会	50,000		
48	サロンわかば	80,000		20,000
49	サロンさつき	80,000		20,000
50	サロン台谷戸	80,000		10,000
51	丘の上サロン	15,000		
52	下和泉八日会	30,000		
53	下村幸友会	30,000		

54	さくらカフェ緑園	80,000		20,000
55	富士見が丘地区社会福祉協議会	50,000	20,000	
56	おはなしの風	400,000		20,000
合計		4,105,000	140,000	230,000

イ 家事・生活支援

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	富士見が丘地区福祉の会	160,000	20,000	0
2	しらゆり助っ人隊	160,000		0
3	はさみの会	80,000		0
4	ピッコロひろば	50,000	20,000	0
5	助けあい めくもり隊	40,000		
6	お出かけサポーター	70,000		0
合計		560,000	40,000	0

ウ 送迎

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	特定非営利活動法人あやめ会	350,000	20,000	0
合計		350,000	20,000	0

② 「泉ふれあい助成金」 障害児者支援区分

ア 障害児者支援・障害当事者活動

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	泉すずらん会	150,000	20,000	0
2	音楽療法グループ スキップ&ハミング	100,000	20,000	0
3	泉・朗読と語りの会	80,000		0
4	かえで	100,000		0
5	あおぞら	100,000		0
6	障がい者ととともに楽しむ音楽会	40,000		0
7	ポプリの会	30,000		0
8	泉区聴力障害者協会	100,000		0
9	中田希望会	60,000		0
10	土曜ダンシング	60,000		0
11	いちよう団地身障者クラブ	60,000	20,000	0
12	フレンズ	60,000		0
13	泉睦会	100,000		0
合計		1,040,000	60,000	0

イ 宿泊、日帰りハイク事業

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	ミラクルユース	50,000	0	0
2	特定非営利活動法人夢の交差点 わいわいクラブ・わいわいクラブ2	50,000	0	0
3	チロリン子供会	50,000	0	0
4	NPO 法人ふれんど 45 サンハイツ和泉	50,000	0	0
5	NPO 法人トムトムの家	50,000	0	0
合計		250,000	0	0

ウ 視覚障害、聴覚障害者支援

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	音声訳ボランティアいずみ	50,000	20,000	0
2	泉区手話サークル「鈴」	50,000	20,000	0
合計		100,000	40,000	0

③ 「泉ふれあい助成金」福祉のまちづくり区分

誰もが安心して暮らしていける福祉のまちづくりを市民参画型で行う事業 (単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	傾聴ボランティア・モモ	40,000	20,000	
2	泉囲碁クラブ	40,000		
3	読み聞かせグループひだまり	40,000	20,000	
4	アハフィフラ カウホラ	40,000		
5	おもちゃの病院ドクトル・ベアーズ	40,000	20,000	
6	泉区PC友の会	30,000		
7	中田地区社会福祉協議会	30,000	10,000	
8	上飯田デジタルカメラ勉強会	40,000		
9	日本語ボランティアいちょう	40,000		
10	アロハサウンズ	40,000		
11	上飯田親子の日本語教室	40,000		
12	育児サークルモンキッズ	40,000		
13	団塊世代バンド J&B	40,000		
14	いずみ中田の蕎麦打ち会	40,000		
15	庭の手入れの会	40,000		
16	下和泉親子リトミック リトルスター	40,000		
17	わかば親子サークル	40,000		
18	木工ボランティアグループ IZUMI WOODY	40,000	20,000	
19	ぴよぴよ	40,000		
20	いずみ布おもちゃぐるーぷ	20,000		
21	おとぎの国	40,000		
22	親子サークルこねこ	40,000		
23	泉区双子サークルみどふあど	40,000		

24	泉寿通信友の会	40,000	20,000	
25	わらべうたで遊ぶ会「ひふみ」	40,000		
26	ひよこサークル	40,000		
27	さくらんぼ	40,000		
28	ウェルネスいずみ	40,000	20,000	
29	ベビ★ベビサークル	40,000		
30	白百合会	30,000		10,000
31	パパ・ママ応援隊	20,000		
32	赤坂クラブ	30,000		
33	緑園地区社会福協議会	30,000	20,000	
34	泉区子ども会育成指導者連絡協議会	30,000	20,000	
35	中田・しらゆり子育てネット	15,000		
36	食事サービス「二十日会」	30,000		
37	緑園子育てネット	30,000		
38	下和泉役立ち隊	40,000		
39	子育てサークル 横浜キッズ	40,000		
40	ハーモニーいずみ野	40,000		
合計		1,455,000	170,000	10,000

④ 「泉ふれあい助成金」健康増進区分

高齢者健康増進事業・施設等を訪問する特技ボランティア

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乘せ	食事サービス
1	中田地区町ぐるみ健康づくり活動	10,000	0	0
2	和泉レディススポーツクラブ	10,000	0	0
3	さわやかクラブ	10,000	0	0
4	新健康づくりの会	10,000	0	0
5	東町健康体操	10,000	0	0
6	団地のテントウ虫	10,000	0	0
7	ウェルネス健康体操倶楽部	10,000	0	0
8	いずみ体操リーダー会	10,000	0	0
9	さつき健康づくりの会	10,000	0	0
10	グレースシア体操教室	10,000	0	0
11	しもづく体操の会	10,000	0	0
12	アルテミス	10,000	20,000	0
合計		120,000	20,000	0

⑤ 新規立ち上げ助成

No.	団体名	決定額(円)
1	みつ葉会	40,000
2	結うカフェ	40,000
合計		80,000

⑥ 「福祉の泉助成金」活動団体立ち上げ助成 なし

⑦「福祉の泉助成金」備品等整備費助成

No.	団体名	決定額(円)
1	特定非営利活動法人 ジョイカンパニー	54,000
合計		54,000

⑧「福祉の泉助成金」常設拠点支援助成

No.	団体名	決定額(円)
1	おはなしの風	560,000
合計		560,000

⑨「福祉の泉助成金」年末援護金配分事業

No.	団体名	決定額(円)
1	泉区精神障害者家族会いずみ会	30,000
2	白百合会	30,000
3	富士見見守り会	20,000
4	和泉第一高齢者居場所作り	20,000
5	食事サービス「二十日会」	30,000
6	下和泉住宅ひばり会	20,000
合計		150,000

【総合計】

助成金および財源	助成区分(助成件数)	助成額(円)
【泉ふれあい助成金】 よこはまふれあい助成金 赤い羽根共同募金 善意銀行	要援護者支援区分 (63件)	5,015,000
	障害者支援区分 (20件)	1,390,000
	福祉のまちづくり区分 (40件)	1,455,000
	健康増進区分 (12件)	120,000
	新規立ち上げ助成 (2件)	80,000
【福祉の泉助成金】 善意銀行	正会員上乘せ助成 (25件) ※	490,000
	食事サービス事業助成 (13件) ※	240,000
	備品等整備費助成 (1件)	54,000
	常設拠点支援助成 (1件) ※	560,000
【福祉の泉助成金】 年末たすけあい	年末援護金配分事業 (6件)	150,000
合計	144件 (※は重複のため含めず)	9,554,000

《新たな担い手の発掘・育成》

(1) ボランティアセンターの運営

ボランティアや地域住民からのボランティア活動に関する様々な相談に応じました。

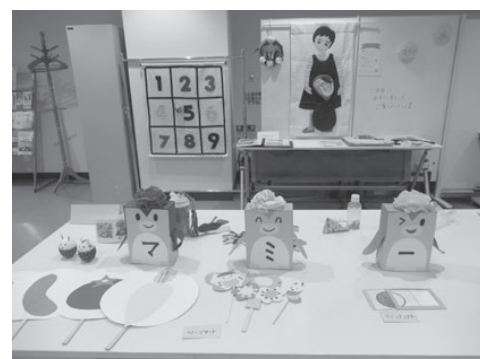
また、テーマ別、対象別などのボランティア講座を実施し、地域福祉活動を担う人材確保・育成に努めました。

① ボランティア・福祉啓発に関する講座等

講座名称	開催日	参加者数	場所	目的・内容
つながる食支援	5月17日～ 6月16日	56名	泉ふれあいホーム	【目的】 食支援を通して、学生やひとり親世帯の方に、ボランティアや地域福祉に興味・関心を持ってもらう 【内容】 【協力】 8頁参照
第2回つながる食支援	7月13日～ 7月30日	49名	泉ふれあいホーム	【目的】 食支援を通して、学生やひとり親世帯の方に、ボランティアや地域福祉に興味・関心を持ってもらう 【内容】 【協力】 8頁参照
高校生・大学生のためのZoomでボランティア講座	10月9日	11名	オンライン開催	【目的】 学生ボランティアの発掘、学生同士がつながる機会づくり 【内容】 学生ボランティアによる活動体験談、座談会での意見交換 【協力】 フェリス女学院大学ボランティアセンター
区内福祉施設のボランティア担当者情報交換会	11月18日	5名	オンライン開催	【目的】 コロナ禍における施設でのボランティア活動について情報交換を行う 【内容】 コロナ禍でのボランティア受け入れ事例紹介、活動がない中でもボランティアとのつながりを維持する方法について情報交換
はじめてのボランティア講座～高齢者編～	12月11日	9名	泉ふれあいホーム/オンライン(併用して開催)	【目的】 高齢者の暮らしや認知症について理解を深め、その後の地域活動に活かしてもらう 【内容】 地域ケアプラザ保健師等による講義、認知症サポーター養成講座
泉区ボランティア入門講座	①4月21日 ②5月19日 ③6月16日 ④7月28日 ⑤9月15日 ⑥10月20日 ⑦11月17日 ⑧12月15日 ⑨1月19日 ⑩2月16日 ⑪3月16日	延べ 16名 ※6, 9,11, 1,2 月は参加者なし	泉ふれあいホーム	【目的】 ボランティアを始めたい人を対象にボランティアをする上での注意事項や、実際のボランティア先などを紹介し、ボランティア活動に繋げる 【内容】 ボランティアの紹介、ボランティアセンターの役割説明など

② 他機関等への協力

事業名	開催日	主催者	テーマ
傾聴ボランティア養成講座	5月14日 5月21日 5月28日	傾聴ボランティア・モモ	傾聴ボランティア・モモで活動する人員を養成する
シニアのためのスマホ入門講座	6月24日 7月10日	泉区PC友の会	スマートフォンの基本的な使い方を学ぶ
新橋地区の未来を考える講座	11月20日 12月4日 12月18日 1月15日 1月29日 2月5日	新橋地域ケアプラザ	自分の住む身近な地域で地域活動を始めるきっかけづくりを支援する
いずみスマホよろず相談所	11月3日 1月22日 2月19日 3月19日	いずみ中央地域ケアプラザ	高齢者の外出の機会やスマートフォンを通じた交流の場づくり、地域の担い手の発掘
泉わくわくプラン推進イベント	2月22日 2月24日	泉区役所 福祉保健課	ボランティア団体の活動紹介、ワークショップ（おもちゃ修理、クラフト工作）
第13回ボランティアフォーラム	3月5日	泉区ボランティアネットワーク	ボランティアネットワーク会員団体の活動紹介パネルや作品の展示（下記写真参照）



(2) 担い手と地域活動のコーディネート

区民や企業等からの相談に対して、ボランティア団体や地域ケアプラザ等区内施設のネットワーク機能を活用して、ボランティアニーズを調整しました。

① 単発依頼 ※おおむね65歳以上

単位：件

	依頼 件数	紹介 件数	調整中	調整 つかず	取り下 げ	情報 提供	紹介 人数	調整数
児童	3	2	0	0	0	1	0	1
障がい	5	2	2	0	0	1	0	0
高齢 ※	13	10	0	0	2	1	9	23
外国人	0	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	2	2	0	0	0	0	11	6
その他	3	2	1	0	0	0	9	4
合計	26	18	3	0	2	3	29	34

② 継続依頼 ※おおむね 65 歳以上

単位：件

	依頼 件数	紹介 件数	調整中	調整 つかず	取り下 げ	情報 提供	紹介 人数	調整数
児童	8	3	3	0	2	0	7	33
障がい	16	8	6	0	1	1	29	11
高齢 ※	9	7	2	0	0	0	40	52
外国人	0	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	4	2	1	0	1	0	6	12
その他	5	3	1	0	0	1	3	8
合計	42	23	13	0	4	2	85	116

③ ニーズ対応率 67.6 % (前年度) 59.6 %

④ ボランティア登録者

ア 新規登録者数

区分	件数・人数
グループ (団体数)	0
グループ (会員数) A	0
個人 (男性)	18
個人 (女性)	34
個人 (男女合計) B	52
合計 A+B	52

イ 累計登録者数

区分	件数・人数
グループ (団体数)	100
グループ (会員数) A	1,885
個人 (男性)	112
個人 (女性)	180
個人 (男女合計) B	292
合計 A+B	2,177

⑤ 個人登録者 活動希望分野 (人数) ★複数回答

ア 新規登録者

福 社	話相手	25
	一時保育・遊び相手	16
	外出付き添い	10
	送迎	2
	介助	2
	家事援助	7
	生活援助	8
	施設での手伝い	24
	技術提供(福祉系)	3
そ の 他	環境・まちづくり・災害	12
	イベント手伝い	23
	技術提供(その他)	25
	その他	1
決めていない		12

イ 累計登録者

福 社	話相手	93
	一時保育・遊び相手	39
	外出付き添い	52
	送迎	28
	介助	23
	家事援助	27
	生活援助	30
	施設での手伝い	102
	技術提供(福祉系)	15
そ の 他	環境・まちづくり・災害	29
	イベント手伝い	66
	技術提供(その他)	133
	その他	21
決めていない		31

重点項目 3-3 つながる機会を作る

《様々な人との交流の推進》

(1) 地域の中でより多くの人との交流を進める

① 障がい者スポーツ大会 (ふれあい“ザ”いずみ 軽スポーツ大会) ※中止

今後の方向性について話し合いが行われました。

開催日	内容
12月23日	軽スポーツ大会の参加団体を集めた意見交換会



② 泉ふれあいシールラリーの実施

障害福祉サービス事業所などが多くある多様性に富んだ泉区の魅力を広く周知するため、泉区役所、泉区障害福祉自立支援協議会の共催で実施しました。

障がい理解啓発や事業所自主製品の販売促進につながりました。

実施日	参加施設数	参加人数	内容
11月10日～ 12月10日	28施設	約600名	区内施設を巡りながら、シールを3枚集めると参加賞と交換。また、特賞（自主製品や施設で使用できる食事引換券）に応募可。

③ 介護フェアの開催協力 ※中止

(2) 福祉教育

学校等が行う福祉教育のカリキュラムに対し、プログラム内容の相談や講師（ボランティア、当事者等）のコーディネート等を実施し、効果的な学習支援を行いました。

また、福祉体験学習の場として、従来のサマースクールを秋の週末に開催時期を変更した「いずみウィークエンドスクール2021」を企画しておりましたが、新型コロナの状況を鑑み、中止となりました。

① 講座・研修企画運営の協力

種別	依頼 学校数	対応 学校数	日数	コマ数	調整数	延べ 参加者数	主な内容	
学校	小	2	2	4	4	51	297	視覚障がい者理解講話・手話体験・高齢者疑似体験など
	中	1	1	1	5	57	172	視覚障がい者理解講話・手話体験・高齢者疑似体験など
	高	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
企業	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	
合計	3	3	5	9	108	469		

② 連絡会・研修会の開催

対象	種類・名称	開催数	参加者数	開催時期	内容
ボランティア	福祉教育サポーター定例会	1回	5名	6月	・ウィークエンドスクールの実施内容検討 ・学校の福祉体験活動について

③ 体験学習プログラム

対象	種類・名称	開催数	参加者数	開催時期	内容
小4～高校生	いずみウィーク エンドスクール 2021	※中止	—	10月～ 11月	・高齢者デイサービス体験 ・保育施設体験 など

④ 福祉機材の貸出

名称	件数	名称	件数	名称	件数
車いす	122	白杖	0	点字器	4
アイマスク	0	高齢者疑似体験セット	6		

《関係機関同士の連携強化》

(1) 子どもの支援

子どもの健やかな育ちの支援や貧困への対応、子育て中の孤立感の解消などを目的に地域における子育て支援活動を推進しました。

① 子ども食堂等の居場所づくりへの支援（再掲）

② 健やかな子どもの育成のための連携

泉区児童支援専任教諭・生徒指導専任教諭協議会への参加、こども家庭支援課やスクールソーシャルワーカーとの意見交換（再掲）

③ 子育て支援ネットワークへの参加（区全体）

区域子育て支援ネットワーク・親子サークルリーダー研修会の事務局として、区役所、地域子育て支援拠点「すきっぷ」とともに子育て中の親子支援の検討を実施しました。

ア 子育て支援連絡会

親、子どもたちが健やかに生きる力を持てるように、子育て支援関係機関・団体、地域住民、区役所、区社協、地域ケアプラザが連携し、支援の仕組みを検討しました。

開催日・場所	参加者	内容
7月13日 区役所	親と子のつどいの広場、保育園、幼稚園、子育て支援者、主任児童委員、すきっぷ、地区社協、自立支援協議会、地域ケアプラザ、区役所、区社協	・エリアネット、親とつどいの広場、ケアプラザ、保育園より活動報告を実施 ・「子育て家庭と地域とのつながりを作る（深める）ために」をテーマにグループワークを実施
3月11日 区役所		・各エリア発表 ・グループワーク ※中止

イ 親子サークルリーダー研修会

区役所、地域子育て支援拠点「すきっぷ」、子育て支援者と協働で開催しました。

コロナ禍でも工夫して活動している様子をメンバー同士で共有し合える場を提供し、情報提供やサークルの周知など支援しました。

開催日・場所	内容
6月4日 区役所	・情報交換（今年度の活動状況の共有）を小グループに分かれて実施 ・子育て支援者からのお話（外での遊び方・雨の日の遊び方について）

10月26日 区役所	<ul style="list-style-type: none"> ・サークル活動の発表（おとぎのくに、ぴよぴよ） ・子育て支援者からのお話（1～2歳向けの遊び・季節のイベントに合わせた工作）
3月10日 区役所	※中止

ウ 子育てサロン連絡会

子育てサロン実施団体が、区内の子育ての現状について情報を共有し、サロン間の連携を図ることを目的に実施しました。

開催日・場所	内容
7月15日 区役所	<ul style="list-style-type: none"> ・共有・情報提供 ・グループワーク 1) おもちゃについて 2) コロナ禍での開催の工夫 3) 共有・情報提供を聞いて思ったこと・考えたこと・深く聞きたいこと
1月28日 区役所	※中止

エ エリア別子育て支援ネットワーク連絡会への参加

子育て世帯一人ひとりの生活に即した手の届く支援を検討し、それが実現していけるよう、地域ケアプラザをエリアとした小地域でのネットワークづくりを行いました。

名称	開催回数/主会場	主な参加者	主な内容
上飯田 エリア	全3回 上飯田地域ケアプラザ、日向山公園、上飯田向井ケ原公園	エリア内保育園・幼稚園、地域活動団体、地区社協、主任児童委員、子育て支援関係者、すきっぷ、上飯田地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局会議 3回 ・公園遊びの企画、実施（荒天のため一部中止） ・救急救命法勉強会の実施 ・コロナ禍での地域子育て状況の共有と今後の支援の方向性の検討 ・令和4年度にむけて各団体の情報シートの作成・活用を検討
中川・緑園・新橋 エリア	全3回 岡津地域ケアプラザ、新橋地域ケアプラザ	エリア内子育て支援者、保育園、幼稚園、主任児童委員、すきっぷ、ピッコロひろば、新橋・岡津地域ケアプラザ、区役所、区社協 (全体会は中止)	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局会議 3回 ・コロナ禍での地域子育て状況の共有と今後の支援の方向性の検討 ・全体会（区実施「子育てに関するアンケート」分析報告のDVD視聴と意見交換）を企画したが中止
和泉中央 エリア	全7回 いずみ中央地域ケアプラザ	主任児童委員、いずみ中央地域ケアプラザ、すきっぷ、保育園、常設サロン「絵本のおうち」、区役所、区社協 (全体会は中止)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍での地域子育て状況の共有と新年度の活動について ・支援者に向けた勉強会を企画したが中止 ・外遊びイベントを開催

和泉北部 エリア	全8回 いずみ野地域 ケアプラザ	主任児童委員、地区社協、子育て支援者団体、いずみ野地域ケアプラザ、すきっぷ、保育園、区役所、区社協 (全体会は中止)	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークの子育て世代への周知と交流を目的に、地域の協力によりサツマイモ掘りイベントを開催 ・コロナ禍での地域子育て状況の共有と今後の支援の方向性の検討 ・ネットワーク活動状況を作成し地域活動者に郵送
中田・しらゆり エリア	全3回 白百合ベビー ホーム、区役所	エリア内保育園・幼稚園、子育てサークル、地域活動団体、地区社協、主任児童委員、子育て支援関係者、すきっぷ、踊場地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度子育てネットの振り返り及び令和3年度の進め方 ・公園遊びの拡充について(内容、会場となる公園の開拓、新型コロナウイルス感染症防止のための対応の検討) ・子育てを取り巻く情報の共有等
下和泉・富士見が丘 エリア	全10回 下和泉地域ケ アプラザ	エリア内保育園・幼稚園、地域活動団体、地区社協、主任児童委員、子育て支援関係者、すきっぷ、下和泉地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度子育てネットの振り返り及び令和3年度の進め方 ・各サロンの情報共有 ・公園遊び、地域ケアプラザスプリングフェスティバルでの交流ブースを企画したが中止

(2) 地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター連絡会の開催

地域住民の福祉活動を支援する地域活動交流コーディネーターを支援するため、連絡会を開催するとともに、各種研修会を行いました。

開催回数	内容	結果
12回 (うちオンライン開催4回)	①地域交流研究部会報告 ②地域活動情報交換 ③事例検討会 ④勉強会・研修会の企画・実施	話し合いや情報交換の結果は、各地域ケアプラザの事業に反映した。 また、コーディネーターに必要とされるスキル向上のため、自らで企画した研修を実施した。コーディネーターのICTスキル獲得も兼ね、オンラインでの連絡会・研修会開催にも取り組んだ。

【研修会】

開催日	場所	内容	講師
2月11日	オンライン開催 後日動画配信	「YouTuberに学ぶ初めての動画作成」	細谷 亜友氏

(3) 泉区障害福祉自立支援協議会への参画

事業名	実施時期	主な内容
総会	年1回	各事業所などの代表者が集まり、前年度の事業報告と今年度の事業計画、自立支援協議会の体制について検討し、承認された。書面にて実施された。
臨時総会	年1回	会長及び副会長が選任された。また、泉区障害福祉自立支援協議会設置要綱改正について承認された。

事務局会議	年 12 回	協議会のあり方や総会の内容について検討した。
協議会	3 月	書面にて実施された。障がい児・者相談支援事業を実施している関係機関及び近隣の特別支援学校等へコロナ禍で工夫していることについてアンケートを実施した。（9月は中止） ◆参加団体：地域活動ホーム、地域作業所、地域ケアプラザ、当事者団体、特別支援学校等、ボランティアグループ、就労支援センターなど（約 70 団体）
各部会	年 4～12 回	7 部会（子ども、重心、本人、相談、日中活動、グループホーム、精神保健福祉）を設け、部会ごとに検討事項を決め、討議を重ねた。オンラインの活用など工夫して開催した。 日中活動部会とともに、泉ふれあいシールラリーや泉区福祉の作品展を企画した。

4 社会福祉協議会活動・法人運営

（1）第 4 期地域福祉保健計画「泉わくわくプラン」の推進

区役所との共同事務局による第 4 期計画策定及び推進を行い、地区別計画では地域支援チームを中心とした関係機関と連携した推進を行いました。

計画周知のため、12 地区別計画と活動の PR 動画を作成しました。（協力・フェリス女学院大学）

（2）社会福祉法人の地域における公益的取組の推進に関する支援

社会福祉法の改正に伴い、社会福祉法人の組織管理、地域における公益性の取組等の相談に応じ、運営基盤強化に努めました。

本会会員である専門機関部会を中心に組織化された「泉サポートプロジェクト」では、専門機関部会から独立した組織として地域福祉の推進体制の強化を図りました。区域での地域拡充を目指し、啓発を進めるためツール開発に着手しました。企業・施設等への登録呼びかけを行い、啓発物品（施設掲示ステッカー）を配布しました。各地域ケアプラザエリアの担い手にはピブス等を貸与しました。

区内の社会福祉法人が地域における関係者とのネットワークを強化し、コロナ禍においても各施設の特長を活かした取組について共有しました。

(3) 公益性の高い社会福祉法人としての適切な組織運営

ア 理事会、評議員会、監査会、評議員選任・解任委員会の開催状況

① 理事会の開催 6回

開催日	場所	人数	議案	結果
6月7日	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	理事 10名 監事 2名	1 監事候補者の選定について 2 評議員会選任・解任委員会委員の選任について 3 評議員会選任・解任委員会の招集について 4 評議員候補者の推薦について 5 令和2年度事業報告及び収支決算報告について 6 第4期泉区地域福祉保健計画について 7 会員の入会について 8 令和3年度定時評議員会の招集について <報告> 1 令和2年度監事監査報告について 2 理事候補者について 3 本会経理規程の改正について 4 本会職員就業規程の改正について	すべて承認された
6月23日	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	理事 10名 監事 3名	1 正副会長の選定について 2 顧問の同意について <報告> 1 評議員の選任結果について	すべて承認された
9月16日	(決議の省略による)	理事 11名 監事 3名	1 監事候補者の選定について 2 令和3年度第1回補正予算(案)について 3 評議員会の招集について <報告> 1 会員の退会について 2 会長の職務執行状況の報告について	すべて承認された
12月8日	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	理事 9名 監事 3名	1 本会評議員選任・解任委員会委員の選任について 2 本会福祉基金設置規程の一部改正について 3 本会「福祉の泉助成金」助成金額の変更について 4 令和3年度泉区社会福祉功労者顕彰について 5 第35回泉区社会福祉大会の開催について 6 評議員会の招集について <報告> 1 会員の入退会について 2 理事候補者について 3 本会現金管理要領の制定について 4 令和3年度「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」の助成結果について 5 送迎サービス事業について	すべて承認された

12月23日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	理事 11名 監事 3名	1 会長の選定について	すべて承認された
3月16日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	理事 11名 監事 3名	1 令和3年度第2回補正予算（案）について 2 評議員選任・解任委員会運営規則の一部改正について 3 令和4年度役員等賠償責任保険契約の締結について 4 令和4年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について 5 評議員会の招集について <報告> 1 本会経理規程施行細則の一部改正について 2 会長の職務執行状況の報告について	すべて承認された

② 評議員会の開催 4回

開催日	場所	人数	議案	結果
6月23日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	評議員 15名 監事 3名 会長	1 理事の選任について 2 監事の選任について 3 令和2年度事業報告及び収支決算報告について <報告> 1 令和2年度監事監査報告について 2 次期評議員の選任結果について 3 会員の入会について 4 第4期泉区地域福祉保健計画について	すべて承認された
10月8日	（決議の 省略による）	評議員 23名	1 監事の選任について 2 令和3年度第1回補正予算（案）について <報告> 1 会員の退会について	すべて承認された
12月23日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	評議員 17名 監事 3名	1 理事の選任について <報告> 1 会員の入退会について 2 本会福祉基金設置規程の改正について 3 第35回泉区社会福祉大会の開催について	すべて承認された
3月29日	（決議の 省略による）	評議員 23名	1 令和3年度第2回補正予算（案）について 2 令和4年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について <報告> 1 本会評議員選任・解任委員会運営規則の一部改正について 2 本会経理規程施行細則の一部改正について	すべて承認された

③ 監査会の開催 1回

開催日	場所	人数	議案	結果
6月1日	泉ふれあいホーム多目的研修室	監事 3名	1 令和2年度事業報告及び収支決算に関する監事監査について 2 監事候補者について	1 業務執行並びに経理状況、財産管理状況が適正に行われている旨、確認された 2 同意するとの意見であり、意見書に署名した

④ 評議員選任・解任委員会の開催 1回

開催日	場所	人数	議案	結果
6月16日	泉ふれあいホーム多目的研修室	委員 4名	1 評議員の選任について	承認された

イ 部会・分科会の開催状況

① 地域福祉関係団体部会

開催日	場所	団体数	議案	結果
5月 (書面表決)	—	94件	1 理事・監事・評議員候補者の選出について	選出された

② 当事者団体部会

開催日	場所	団体数	議案	結果
4月 (書面表決)	—	10件	1 理事・評議員候補者の選出について	選出された

③ 専門機関部会

開催日	場所	人数	議案	結果
8月 (書面表決)	—	106件	1 監事候補者の選出について	選出された
11月16日	泉ふれあいホーム多目的研修室 (関係者は対面朗読室等)	32名 (27団体、2層CO、区役所他)	1 泉サポートプロジェクト実践事例（事例発表3CPエリア）の共有 2 泉わくわくプランの紹介 3 泉区アクションプランの紹介 4 泉サポートプロジェクト検討会の設置について	1 事例紹介を通じ泉サポートプロジェクトの拡充の必要性について共有した。 2 泉サポートプロジェクトを推進するための検討会の設置に関する取組みの方向性を共有した。

④ 学識経験者部会

開催日	場所	人数	議案	結果
4月12日	泉ふれあい ホーム対面 朗読室	3名	1 理事及び評議員候補者の選出について 2 その他	1 選出された 2 区社協の職員紹介 と事業方針の共有
12月2日	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	4名	1 理事候補者の選出について 2 その他	1 選出された 2 各自自己紹介

⑤地区社会福祉協議会分科会（5頁参照）

⑥福祉関係団体分科会

開催日	場所	人数	議案	結果
4月30日	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	6名	1 理事・評議員・各種委員候補者の選出について 2 各団体の活動状況について	1 選出された 2 情報交換を 行った

ウ 各種委員会の開催状況

①ボランティアセンター運営委員会

開催日	場所	人数	議案	結果
8月3日 (書面開催)	—	11名	1 令和2年度ボランティアセンター 事業報告 2 令和3年度ボランティアセンター 事業計画・事業進捗状況 3 令和3年度「泉ふれあい助成金」「福 祉の泉助成金」について 4 善意銀行預託金および預託品の受 付状況について	1 書面にて報告 2 書面にて報告 3 書面にて報告 4 書面にて報告
2月28日 (書面開催)	—	11名	1 令和3年度ボランティアセンター 事業進捗状況 2 令和4年度ボランティアセンター 事業計画（案） 3 善意銀行預託金および預託品の受 付状況について	1 書面にて報告 2 書面にて説明 3 書面にて報告

②広報編集委員会

開催日	場所	人数	議案	結果
7月30日 (書面開催)	—	8名	1 今年度の編集委員会について 2 今年度の区社協広報紙について	1 書面にて説明 2 書面にて説明、意見 を伺った
10月18日	泉ふれあい ホーム団体 交流室	7名	1 区社協だより泉第77号について 2 区社協だより泉第78号について 3 令和4年度の広報紙発行について	1 校正の確認 2 記事内容の説明 3 事務局より説明、意 見を伺った
1月13日	泉ふれあい ホーム団体 交流室	6名	1 区社協だより泉第78号について 2 令和4年度の編集委員会・区社協だ より泉について	1 校正の確認 2 記事内容より説明 した

③「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」配分審査委員会

開催日	場所	人数	議案	結果
6月9日	泉ふれあい ホーム対面 朗読室	8名	1 委員の委嘱について 2 令和2年度配分結果について 3 令和3年度上期配分審査について 4 費用弁償の振込対応について	1 事務局より説明した 2 事務局より報告した 3 申請内容を検討し、 助成を決定した 4 事務局より説明した
10月15日	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	6名	1 令和3年度上期配分結果について 2 令和3年度下期・年末たすけいあい 配分審査について 3 区社協正会員上乘せ助成及び善意 銀行財源配分について	1 事務局より報告した 2 申請内容を検討し、助 成を決定した 3 事務局からの提案に 対して意見を伺った

(4) 苦情解決

各種事業の実施において、区民・利用者等からの苦情を受け、適切な解決を図ることにより、法人運営の信頼性の向上を図ることを目的として実施しました。

受付件数	0件	対応件数	0件
------	----	------	----

(5) ご意見箱の設置

区民・利用者からの意見を本会事業・運営に反映させるため、ご意見箱を施設内およびホームページ（Eメールでの投稿）に設置しました。

投稿件数	0件
------	----



(6) 情報公開

本会の保有する情報に関して開示する規程に基づき対応しました。

情報開示件数	0件
--------	----

(7) 区社協窓口満足度調査の実施

窓口サービスの改善・向上、業務改善を目的に窓口利用者を対象としたアンケート調査を11月に実施し、173件の回答がありました。

利用者の声にもとづいた「改善宣言」を掲示し、運営の改善に努めました。

(8) たすけあい福祉資金（火災等の罹災者への見舞金給付）

横浜市、日本赤十字社泉区地区委員会、共同募金会泉区支会と協力し、小災害の罹災者への援護を目的として、見舞金を支払いました。（7件）

(9) 訪問理美容サービス事業（在宅の要介護者などに対して理美容師による出張サービスの受付と紹介）

泉区生活衛生協議会、泉区高齢・障害支援課と連携し、訪問理美容の受付と紹介をしました。（2件）

(10) 団体事務

地域で活動する各種福祉団体の事務局を担い、活動を支援しました。また、各団体の活動を広報し、理解啓発に努めました。

団体名 代表者	組織構成・役員	主要事業・実績 等	
神奈川県共同募金会 泉区支会委員会	地区連合自治会町内会会長 地区連合自治会町内会奉仕委員代表 地区民生委員児童委員協議会会長 区社協会長 顧問：区長、福祉保健センター長	戸別・街頭・法人・職域募金の実施	
		R3 年度募金総額	11,714,420 円
支会長 小泉 正彦		内訳) 赤い羽根 10,792,278 円 年末たすけあい 922,142 円	
日本赤十字社神奈 川県支部横浜市地 区本部泉区地区委 員会	地区連合自治会町内会会長 (地域代表)	<ul style="list-style-type: none"> ・会費募集 ・小災害罹災者への見舞金 ・救急法等の普及・啓発 ・令和3年8月大雨災害義援金 10,000 円 ・ウクライナ人道危機救援金 10,000 円 	
委員長 泉区長		R3 年度会費総額	8,734,743 円
泉保護司会	役員(会長・副会長・理事等) 12 名 会員数 26 名	<ul style="list-style-type: none"> ・総会(年1回)、理事会(月1回) ・定例研修 ・「社会を明るくする運動」推進 ・定期駐在 他 	
会長 内藤 光雄			
泉区更生保護女性会	理事 24 名(地区各 2 名) 会員数 173 名 顧問：区長、奥津倫子	<ul style="list-style-type: none"> ・定期総会(書面評決) ・理事会(7回) ・研修(1回) ・泉警察署への花活け(月1回) ・「社会を明るくする運動」推進 他 	
会長 市川千栄子			
泉区更生保護協会	地区連合自治会町内会会長 保護司会理事 更生保護女性会正副会長 区社協会長、学校関係、地域防犯関 係、警察署長、ロータリークラブ 他	<ul style="list-style-type: none"> ・「社会を明るくする運動」の実施 ・更生保護だより「明るい社会」の発行 	
会長 泉区長		R3 年度会費総額	936,640 円
泉区遺族会	理事 12 名 会員数 132 名	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会(年6回) ・慰霊お供物配布 	
会長 北村 岑雄		<ul style="list-style-type: none"> ・その他、互助・慰霊等事業 	

(11) 賛助会費の状況

(自治会町内会経由分。但し、連合自治会町内会未加入自治会も含む)

個人	世帯数	目標口数	目標金額	納入金額	前年度実績
	47,121 世帯	3,466 口	3,466,000 円	6,834,951 円	7,495,313 円
法人	納入金額		件数	前年度実績	件数
	1,023,283 円		141 件	841,000 円	139 件
個人	納入金額		件数	前年度実績	件数
	59,000 円		8 件	0 円	0 件

総合計

総納入金額	前年度実績
7,917,234 円	8,336,313 円

【賛助会費 地区（連合自治会町内会）別一覧表】

単位：円

地区名	目標額※	納入額	地区社協還元金	前年度実績
中 川	512,000	839,750	419,875	1,032,400
緑 園	348,000	464,425	232,213	469,939
新 橋	181,000	789,700	394,850	830,650
和泉北部	203,000	422,391	211,196	408,792
和泉中央	483,000	1,059,250	529,625	1,191,000
下 和 泉	150,000	554,850	277,425	578,860
富士見が丘	215,000	483,240	241,620	560,351
上 飯 田	259,000	618,750	309,375	660,500
上飯田団地	96,000	105,000	52,500	160,700
いちょう団地	144,000	144,150	72,075	146,000
中 田	748,000	967,645	483,823	1,070,440
しらゆり	127,000	363,800	181,900	367,000
合 計	3,466,000	6,812,951	3,406,477	7,476,632

※目標金額は、一口 1,000 円で自治会町内会世帯数の 7.5%を目安として計上しました。

【法人賛助会費募集結果】

141 法人 1,023,283 円 (前年度実績 139 法人 841,000 円)

敬称略・順不同

(有)アイシーエス	(有)アビリティ電子	(株)アプリ横浜	(有)アライ住設	(株)安西組
税理士法人 青木会計事務所	泉区歯科医師会	(株)今泉製作所	(株)イワサキ	石田建設(株)
泉やすらぎの丘 霊園管理事務所	(有)伊藤好建築	伊藤産業(株)	(学)和泉中央学園 泉ヶ丘幼稚園	(株)和泉テニスク ラブ
医療法人いづみ会	泉交通安全協会	(有)和泉野技研	(有)いづみ野ビル システム	(有)いづみ建装

池田税務 会計事務所	岩木電設	(有)岩山自動車	(株)岩井解体興業	(有)内海工務店
(株) A コープ関東	(有)エスジーエー	(株)永新建材	(有)大川園芸	(有)大貫商事
(株)オーモリ	(有)オフィス河野	かまたき歯科医院	(宗)観音寺	関東販売(株)
クリーニングほそ だ	(有)カオリ	(有)籠島商事	(株)笠原鋳物工場	神奈川県美研工業 (株)
金子産商(株)	川崎自動車工業 (株)	(有)川原建設	上飯田地区 TV 共同 視聴組合	(株)日下工務店
くるみ保育園	K 2 商事(株)	(株)コンサルティング オフィス	(株)コバプロ	(株)五輪
(有)小山材木店	(有)斉藤工業	(有)澤口工業	坂本建設(株)	(有)佐竹商店
サンコー運輸倉庫(株)	(株)三興ソウビ	(有)仲栄社	(株)湘南ワイパー サプライ	湘南泉病院
(株)シーケン	(株)七和工務店	(株)シブヤ	(有)新栄ホーム	(有)シュービ
(有)湘南理想商事	(福)真生会 白百 合パークハイム	湘南ヤクルト販売 (株)	(有)シントー企画	(株)J A 横浜協同 サービス
(株)鈴木建設事業 所	(株)スタック	(有)末広金属	新星運送(有)	グループホーム 清風荘
成幸工業(株)	(有)関野造園	世新建設運輸(株)	高梨電機産業(有)	(有)千葉自動車
(株)土屋材木店	(有)ツルヤ薬局	(有)テクノシール	(有)天洋曳船	(有)ティーエス
東泉寺	(株)戸塚工業所	(有)戸塚昇光社	(株)戸塚テント 製作所	(株)戸塚不動産
(有)豊瀬設備	トラストサービ ス(株)	(株)富沢金型	(有)南部建設	日本メンテナンス センター(株)
(有)西横浜ひかり のくに	(株)ニッセツ	(有)ハマ工業所	(有)番匠	福島工業(有)
(宗)普光寺	(株)富士紙業	(株)扶桑	(株)富創	(株)フラット電子
平和幼稚園	(宗)本興寺	マルミ産業(株)	(株)前川建装工業	(有)マルモト商店
(株)美鈴建設	密蔵院	(株)モリヤ総合設備	無量寺	(有)モーリー
(有)ヤasmロ商事	(株)山建産業	(有)八巻機械	八百仲商店(株)	(株)谷田部建設
(有)ヤスイチ商店	(有)山崎建設	(株)ヤマムラ	(株)ユマニティ	(宗)永明寺
横浜泉ライオンズ クラブ	横浜泉ロータリ ークラブ	横浜共立鋼業(株)	横浜信用金庫 いずみ中央支店	(株)横浜セイビ
(有)横浜体育クラ ブ	横浜陶芸教室いず み窯	横浜農業協同組合	横浜油材(株)	(有)横山植木
(株)四元工美	(株)ヨコテック	リョーコーホーム (株)	(株)連合社印刷	(有)ワタナベ設備
和菓子司こやま				

(12) 善意銀行

区民や企業等から寄せられた寄付金品は、「福祉の泉助成金」に活用したほか、物品は区内の施設やボランティア団体に配分しました。また、ボランティアセンターの広報紙において、タオルと毛糸の寄付を募りました。年間を通して区民から寄がされたタオルと毛糸は令和4年度に第1・5種会員希望施設の配分に活用します。

寄付金合計 1,320,429円 19件（匿名5件）

① 善意銀行預託金受付状況について

敬称略・順不同

1	ひまわりクラブ	2	横浜断酒新生会 泉支部	3	イトーヨーカ堂立場店
4	しらゆり集会所	5	栄千工商（株）	6	菊泉会
7	いずみコール	8	（株）ワイエスヨコハマ	9	泉すずらん会
10	横浜市立中和田中学校区 学校・家庭・地域連携事業 実行委員会	11	イトーヨーカ堂立場店 労働組合	12	神奈川土建横浜戸塚支部
13	会澤 淳子	14	富井 亨		

② 善意銀行預託品受付および配分状況について 18件（匿名12件）

敬称略・順不同

寄付者氏名	物品	配分先
匿名	米8kg ツナ缶12缶、切り餅1kg レトルト食品8個	生活困窮世帯
リョーコーホーム（株）	男性用寝間着2着 女性用寝間着4着 男性用下着12着 女性用17着	第1種会員
（株）オーバーシーズ	クラッカー （20個×1ケース）	生活困窮世帯
錦 昭江	タオル、毛糸	第1・5種会員（タオル） 第1種会員（毛糸）
匿名	ハンカチ63枚	第1・5種会員
（株）E.クライス パーラーカンダ	お菓子、飲み物	区内子ども食堂
佐藤 行夫	米8kg	生活困窮世帯
匿名	じゃがいも10kg	区内子ども食堂
匿名	じゃがいも10kg	区内子ども食堂
匿名	ゼリー飲料18パック 経口補水液6本 レトルトご飯50パック	生活困窮世帯 子ども食堂
武澤 美佐子	お米5kg 調味料	区内子ども食堂
匿名	えんぴつ100本、布、毛糸	子ども支援団体（えんぴつ） 個人ボランティア（布） 第1種会員（毛糸）

匿名	生理用品 11 パック	子育て支援拠点すきっぷ、 生活困窮世帯
匿名	ゴミ袋 5 袋	区内子ども食堂
匿名	米 5 k g	区内子ども食堂
匿名	米 15 k g	区内子ども食堂
匿名	子ども用オムツ 2 袋	生活困窮者世帯
匿名	米 10 k g、レトルト食品 25 袋	区内子ども食堂